シンポジウム「東アジアの気候と水循環」(I) 開催のお知らせ

――地球規模の視点でみる東アジア――

日 時:1988年8月3日(水)13時~4日(木)15時30分

場 所:名古屋大学水圏科学研究所

(〒464-01 名古屋市千種区不老町)

世話人連絡先:同,水循環変動部門,加藤内蔵進

(TEL. 052-781-5111 内線5742)

プログラム

- ① 加藤内蔵進・東善広(名大・水圏研):水循環系 としての亜熱帯高気圧の特徴と梅雨前線
- ② 児玉安正(弘前大・理): 南半球中緯度にみられる降水帯と梅雨前線との比較
- ③ 千葉 長(気象研・気候):モデルによる梅雨の 再現と地面条件の影響

- ④ 二階堂義信(気象研・予報):全球スペクトルモデルの4か月予報実験にみられる亜熱帯高気圧の ふるまい
- ⑤ 大畑哲夫(名大・水圏研):チベット高原上の水 収支に関する観測
- ⑥ 杉本敦子(名大・水圏研):チベット高原上の水 循環理解のための同位元素を用いた研究のレヴェ
- ⑦ 大内彩子*・増田耕一(東大・理)・加藤 内蔵進(名大・水圏研):中国乾燥地域の地表面状態と大気場の季節変化
- ⑧ 総合討論

日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開催年月日	主催団体等	場所	備考
Scale Modeling 国際シンポジウム	1988年7月18日 ~22日		東京	Vol. 34, No. 6
国際シンポジウム第3回 流れのモデル精度向上化	昭和63年 7 月26日 ~28日	同組織委員会,他	日本都市センター	
第27回 COSPAR 総会	1988年7月18日 ~29日	宇宙空間研究委員会 (COSPAR)	フィンランド, ヘルシン キおよびエスプー	
第22回夏季大学	昭和63年7月26日 ~29日	日本気象学会	気象庁	Vol. 35, No. 5
国際オゾン・シンポジウム	1988年8月8日 ~13日	IAMAP オゾン委員会	西ドイツ,ゲッチンゲン (ゲッチンゲン大学)	Vol. 34, No. 1
Postgraduate Summer School on Microwave Remote Sensing for Oceanographic and Ma- rine Weather-Forecast Models	1988年8月14日 ~9月3日	EARSeL	イギリス・スコットランド Dundee 大学	
国際放射シンポジウム	1988年8月18日 ~24日	IAMAP 放射委員会	フランス, リール	Vol. 34, No. 1
第6回エアロゾル 科学・技術研究討論会	昭和63年8月23日 ~25日	エアロゾル研究協議会	大阪市立労働会館	Vol. 35, No. 2
数値モデルの系統的誤差 に関するワークショップ	1988年9月19日 ~23日	WMO	カナダ・トロント	
月例会「長期予報と大気 大循環」	昭和63年 9 月28日		気象庁	Vol. 35. No. 5
The 2 nd International conference on Atmosphe- ric sciences and Applica- tions to Air Quality	1988年10月3日 ~7日	同国際組織委員会 国内組織委員会	日本学術会議	Vol. 34, No. 9
日本気象学会 昭和63年度秋季大会	昭和63年10月26日 ~28日	日本気象学会	宮城県民会館	Vol. 35, No. 5
第26回粉体に関する討論 会	昭和63年10月27日 ~29日	同討論会	石川県社会福祉会館	Vol. 35, No.4
大型レーダー国際学校	昭和63年11月24日 ~28日	京都大学超高層電波研究センター	京都市・烏丸京都ホテル	Vol. 35, No. 4
第10回風工学シンポジウム	昭和63年12月1日 ~2日	同運営委員会	東京・中央大学理工学部	Vol. 35. No.4